

子どもたちの目が輝く街にするために青少年委員は働きます



千代田区

青少年委員だより

千代田区青少年委員会
子ども部 子ども総務課

Vol. 46

2017.3

ホームページもご覧ください

千代田区 青少年委員会

検索



CONTENTS

「成人の日のつどい」	2~3
ひがた探検隊	4~5
ポニー乗馬会	6~7
区立小中学校との懇談会	7
その他の活動・編集後記	8



成人の日のつどい

平成29年1月9日 於：ホテルニューオータニ



<来賓挨拶>
戸張区議会議員



<主催者挨拶>
石川区長



元フジテレビアナウンサーで弁護士の菊間千乃さんのご講演。3つの「Y」柔らかさ・優しさ・勇気を大切に！とメッセージをいただきました。



企画運営委員
からひと言



一つの事を成功させるという目標を達成でき、とてもいい経験ができました。
<高橋 広樹>



大変でしたが、皆様のサポートがあって無事終わりました。ホッとしています。
<吉江 瑠那子>



皆さんの思い出に残る企画を考えた1年でした。
<尾身 龍実>



初めてのことで解らないことばかりでしたが、色々助けていただき、心強かったです。
<小枝 有>



とにかく自分なりに頑張りました。良い経験ができました。
<内野 雄介>

ひがた探検隊

■瀬谷隊長より

今年度で10回目をむかえた「ひがた探検隊」は、今や成人式のサポートとともに青少年委員会のメイン事業となっています。春夏秋冬と四回にわたる自然体験は、その大切さやありがたみを学ぶとても貴重な機会だと思います。参加した子どもたちにとっては毎回新しい気づきや発見があり個々に驚きや感動を味わっているようです。またその一方で一貫したグループ行動の中、マナーや規律を守ること、班のメンバーと仲良くすることなど組織の在り方も学んでおります。そしてその活動をサポートする重要な役割を担っているのが、大学生をはじめとする学生ボランティアの皆さんです。今回はそんな彼らの実体験に基づいた苦労や喜びといった生の声を聞かせていただきました。



■菊池晴花/共立女子大学2年

リーダーとしてひがた探検隊に参加し、子どもたちと一緒に干潟について学ばせていただきました。ひがた探検隊では、干潟や海、生物について知ったり、水がどのように山から海に流れているのか湧き水を探しに行くといったさまざまな体験をすることができます。子どもたちはとても楽しそうに活動に取り組んでいて、また、意欲的に活動に参加している姿が多く見られました。大学生の私も子どもたちと一緒に楽しく活動に参加させていただきました。



■西村瑠那子/共立女子大学2年

ひがた探検隊の1回目はカニ、2回目は魚、3回目は水源と川の流れについて体験することが出来ました。4回目は海苔すき体験です。1、2回目では、子どもたちはとても興味を示していました。3回目では自然という形のないものが対象だったので、子どもたちが興味を示す少し不安でしたが、いろいろな自然に興味を示していました。これらの体験を通して、私は子どもたちの好奇心に驚きました。

■仲田将美/日本大学4年

ひがた探検隊は大学生にとっても良い刺激がある人気の事業です。毎年参加させていただいているのですが、子どもたちの好奇心や吸収する力には毎回驚かされます。すだて漁や海苔すきなどの貴重な経験はもちろん、普段の生活の中で“あたりまえ”だと思っていることが“あたりまえではない”ということ、自然体験を通じて学べるところに魅力があると感じています。僕にとっても、子どもと大人と一緒に感動を共有できる時間が生まれるお気に入りの事業です。



■塚本留加/日本大学3年

一番印象的だったのは3回目の湧き水探しです。子どもたちは山の植物に興味津々で、特に果実に触ると中から種が弾けるという現象が一番興味を持って、立ち止まってしまう子どももいました。帰り道では、私たちの班の青少年委員さんに笹舟を作ってもらい、帰りの水路で川まで届か実験しました。残念ながら途中の草に引っかかってしまい川まで見送ることは出来ませんでした。自然と触れ合い、子どもたちも大人も良い体験ができたのではないかと思います。



■山本哲也/日本大学3年

ひがた探検隊では、年4回の活動において同じリーダーが同じ班を担当し、毎回同じ子どもたちと一緒に活動します。このことは私にとって、自然とのふれあいと同じくらい特別なことだと思っています。都会を離れ、非日常での自然体験を共有することが、子どもたちにとって今後どのような思い出として刻まれていくのかを考えさせられます。私たちがその時間をどのように楽しく提供できるかを考え、単なる安全管理以上の関わり方を積極的にしていきたいと感じています。

■笹田勇麻 九段中等教育学校3年生

第1回では蟹を観察しました。静かにしないと見られない蟹を全員で黙って見つめたことが印象的でした。第2回のすだて漁では、隊員たちが次々と魚を取っていき驚きました。第3回は参加できず、第4回では海苔すきをしました。海苔の厚さ加減が難しく、味も癖が強かったことが意外でした。ひがた探検は小学生でも中学生でも楽しめるので学校で友だちに話しをしていきたいと思っています。



■九段中等教育学校 男子生徒

この4回の活動を通して「自然」というものを色々な視点から感じられる体験でした。例えば海へ行った山へ行くなどと自然のなり成り立ちを原点から分かるような構成でした。特に普段見ることのない川の源流まで歩いて確認したことや海苔すきを体験するなど今日では体験できないことができ、子ども達もそして私も貴重な経験をさせていただくことができました。これらの活動を通し普段あまり意識しない「自然」を身近に感じるようになりました。

■古川真子/共立女子大学3年

ひがた探検隊への参加は今年で3回目になりました。昨年の源流探しでは雨で寒い中歩いた道が、今年は暖かい気候に恵まれたため、道中に生えている草花を紹介してくれるガイドさんの話を積極的に聞くこともでき、新しい知識や経験を得ることができたと思います。今後はリーダーの子どもたちに新しいことを伝え、班の子どもたちとも共有できるような関わりを心がけたいと思います。ありがとうございました。



学生リーダー・ボランティアさんたちの取りまとめ

■中田弾/一般社団法人 D&A Networks 代表理事

ひがた探検隊は、自然体験を通じて子どもたちの生活と自然とのつながりを学ぶことができることはもちろんのこと、地域に関わる子どもや大人、学生リーダーといった幅広い世代の人々が一緒に協力しながら“楽しく”活動できることが何よりの魅力だと感じます。また、大学生リーダー以外にも中学生リーダーが参加してくれています。ひがた探検隊に参加したたくさんの子どもたちがいずれリーダーとしてひがた探検隊に戻ってきて次世代の子どもたちの活動をサポートしてくれることを期待しています。



28年度 ひがた探検 秋・冬の部のご報告

*28年11月6日(日) うっすら汗ばむ秋晴れの下、班に別れて木更津のコスモロードを散策。戦国時代、この地に居城を構えた房総武田氏ゆかりの武田川に沿う、辺り一面コスモピンクに染まる散歩道。そして向かうは湧き水の名所「いっせんぼく」。澄みきった小川に指先を沈めたり、触れると種が弾け飛ぶツリフネソウを見つけたり、「えっ?！」がいっぱい!!
*29年2月5日(日)初めての海苔すき体験。舞台は木更津市金田の見立海岸。薄く綺麗に海苔をすくのにはひと苦労。お昼は海苔・ご飯・おかかを自分で巻いていただく鉄砲巻き。上手に巻くのにふた苦労。でもその甲斐あって、味もサイコー! ...って、何本食べちゃったの? ひがた探検隊 満処道昭

*平成29年度も全4回の活動を予定しております。
第1回【ひがた探検】平成29年6月11日(日)
第2回【すだて漁】平成29年7月9日(日)
第3回【源泉探し】平成29年11月12日(日)
第4回【海苔すき】平成30年2月4日(日)
お申し込み方法は平成29年4月5日発行の「広報千代田」をご参照ください。
***中学生・高校生ボランティアも募集中です!**
<http://seishonen.jp/higata/volunteer/> 右のQRコードからご確認いただけます。



平成28年度

ポニー乗馬会

開催日：平成28年11月23日（祝・水）

場 所：神田児童公園・千代田小学校

協力：公益財団法人ハーモニセンター
NPO法人日本Gボール協会
協賛：株式会社ブーフーウー

平成21年から開催されている“ポニー乗馬会”が、本年度8回目となりました。神田児童公園においては、ポニー乗馬、ポニー馬車、動物ふれあいの各コーナー、千代田小学校1階では“Gボールコーナー”、本年度から新しくディック・ブルーナさんの絵本の読み聞かせ会を実施しました。

開催日の1日をご紹介

トラックにて動物たちが到着



ポニーたちがはじまる前のリラックス?タイム



学生ボランティアさんの協力で会場作り



受付がスタート



ポニー乗馬（2頭のポニーが頑張ってくれました）



ポニー馬車(力持ちのおおちゃん)



山羊(ヤギ)と羊(ヒツジ)とのふれあい



小動物とのふれあいコーナーは大盛況でした



モルモット
ウサギ
パンダマウス
ウコッケイ
が参加しました

最後にありがとうの気持ちで人参をプレゼント



千代田小学校多目的ホールではGボールコーナー



読み聞かせコーナー



本年度の開催も400人強のお子さんが来場しました。少し肌寒い日でしたが、（翌日は東京都心で54年ぶりの11月の初雪）動物とふれあう笑顔が素敵な子どもたちに出会い、無事終了しました。公益財団法人ハーモニセンター、NPO法人日本Gボール協会、学生ボランティアの皆さん、ご協力ありがとうございました。来年度の開催もお楽しみに！



千代田区内小・中学校PTAさんとの懇談会を開催して 会長 河野宏明

10月11日(火)午後6時30分より千代田区立神田一橋中学校地下1階多目的ホールにて、区内小中学校、中等教育学校11校のPTA、P.A.会長、副会長をお招きし、また会場をご提供いただきました神田一橋中学校 太田校長先生、三浦副校長先生にご出席いただき懇談会を開催いたしました。

今回の開催は、前回平成22年度以来6年ぶりとなりました。青少年委員はPTA経験者も多く、各校の活動方針や活動実績の紹介から始まり、委員会としては、広報誌を参照いただきながら、研修、広報、自然体験の活動を紹介し、質疑応答では、現状で抱えている課題などを話し合い、情報の共有化を図りました。

また校長先生より、千代田区立神田一橋中学校の取組や方針をご説明いただきました。具体的に、地域運営学校(コミュニティスクール)となり、今年度の大きな目標3点、【学力の向上】【学校生活の充実】【開かれた学校づくり】、5つの重点項目①アクティブ・ラーニングの実践、②家庭学習の充実、③教員と生徒との二者面談の計画的実施、④毎日の学級活動の充実、⑤ホームページの積極的な活用等、細部にわたりお話いただきました。

懇談会を通じて得た情報、意見などが、出席された皆さまの今後の活動の糧となるよう、祈念いたしております。

活動報告 東京都青少年委員会連合会中央ブロック定例会

東京都の青少年委員会は9ブロックに分かれています。私ども中央ブロックは、千代田区・中央区・港区で構成されています。三区の青少年委員が定期的に集まり活動報告、意見交換等をしています。

CHIYODA CITY

CHUO CITY

MINATO CITY



各区の特色ある活動について、また青少年委員の認知度を高める方策等について活発な意見交換をしました。

昨今の情報時代において、ホームページ等の作成や個人情報への配慮が話題に上がりました。



平成28年11月18日 港区芝公園区民協働スペースにて

活動予定 管内研修

みんなの学校

日時：平成29年3月26日（日）13時～17時

会場：千代田区立麴町中学校合同教室

対象：千代田区内青少年健全育成団体関係者

主催：千代田区青少年委員会

協力：千代田区教育委員会、青少年健全育成団体等

管内研修 映画「みんなの学校」
視聴と講演会を開催

平成28年度管内研修はインクルーシブ教育（共に生き、学び合う教育）の現場の様子を収録した映画「みんなの学校」の視聴及び、千代田小学校長・麴町中学校長と大空小学校元校長先生のディスカッションを行います。意識の共有と知識の醸成を目的として、区内青少年健全育成団体関係者を対象に行います。

研修委員長 柿内 健介

編 集 後 記 情 報 発 信

一年を振り返ると、ひがた探検隊・ポニー乗馬会の自然体験事業、管外研修、成人の日のつどいを始め、懇談会や、ここには載せきれない様々な会議の出席等、大勢の皆様のご協力のもと活動できたことを改めて感じ、この場を借りて御礼申し上げます。誌面の都合上全てをお伝えできないのが残念です。子ども達のために私たちにできることは何か？すべきことは何か？を考えつつ、活動を通して学んだことを少しでも皆様にお伝えするべく、また一年頑張っていこうと気持ち新たな年度末です。

広報副委員長 木曾 小百合



ホームページもご覧ください
<http://www.seishounen.jp>

千代田区 青少年委員会

検索